

OBM マンスリー

2010.5月号 Vol.121

2010年5月25日発行

編集・発行

(社)大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

(社)大阪ビルメンテナンス協会 平成22年度労働安全大会開催

『労働安全大会に是非ご参加ください!!』

労務委員会 委員長 長井正樹

大阪ビルメンテナンス協会では、7月1日からの全国労働安全週間前に労働安全大会を毎年開催し、安全に対する意識向上を図っています。

今回も大阪労働局のご指導により『みんなで進めようリスクアセスメント・めざそう職場の安全・安心』の平成22年度スローガンのもと、労働安全大会を平成22年6月24日(木)に開催します。

尚、開催報告として当日の参加企業名及び参加者名簿を大阪労働局に提出しますので、社内で幅広く勧奨いただく等、積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

*案内はFAXにてご案内しておりますのでそれに従ってお申込下さい。



—平成22年度労働安全大会 概要—

- 日時：平成22年6月24日(木) 13:30~16:50
- 場所：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター) 7階大ホール
- プログラム
 - ・ご挨拶
大阪労働局労働基準部 安全課
安全課長 田嶋康男様
 - ・講演
大阪労働局労働基準部 安全課
安全専門官 川村昌光様
 - ・表彰式
安全衛生標語入選作品表彰式
 - ・ビルメン体操 (財)日本健康スポーツ連盟 健康運動指導士
 - ・特別講演
喜味家 たまご様
(漫才師 喜味こいし 次女)
演題「夜明けの記憶」みんな、あったかい人ばかり!!
 - ・抽選会

ズームアップ

以前、小紙及び「OBMこみゆにけ〜しょんず」において紹介させていただいたが、(社)全国ビルメンテナンス協会は、こども達のための職業体験テーマパーク「キッズニア甲子園」と「キッズニア東京」のオフィシャルスポンサーになっている。この4月からは、会員向けの割引チケットサービス(※)が開始されたこともあり、こども達に働く喜びを実感させるという意味で是非お勧めしたい。昨年秋、ビルメン・キッズデーが開催された折に「キッズニア甲子園」を覗いてみたが、本物そっくりに造られた様々な職場での体験が可能で、また、それに対する報酬が館内での飲食やお土産購入に使用できる通貨「キッズ」で支払われるというシステムも良く出来ており、リアリティと活気が溢れる光景に驚かされた。

このように、こども達が真剣に職業体験に向き合っている一方で、大人の世界においては、意欲高く働くことは素晴らしいとの普遍的な考えを否定するような動きが政治的判断の名のもとに行われている。国鉄分割・民営化の際、これに反

対した国鉄労働組合(国労)員らが採用されなかった問題について、先月、政府から和解案が提示されたことで約23年を経て決着に向かう模様である。

今回の和解案には大きく2本の柱があり、そのひとつが組合員への高額の和解金の支払いである。国労組合員らはこの不採用問題で複数の裁判を起こしているが、そこで認められた賠償金の最高額が、遅延金利分を含めても今和解案の半額であることを考えると必要以上の厚遇と言わざるを得ない。もうひとつは、これら組合員のうち約200人の採用を政府が要請することである。既に、新会社側には採用責任は無いとする内容の最高裁判決が出ており、司法的に確定している問題に対して、逆の形で政府から民間企業へ働きかけが行われるとすれば尋常ではない。

国鉄当時の異常な労使関係、また、これまで示された斡旋を拒否してきたこと等、国労の身勝手な態度が解決を阻んできた経緯があるにもかかわらず、なぜこのような処遇をするのだろうか。一部報道によれば、国労幹部は昨夏の政権交代を「最大で最後のチャンス」ととらえ、与党関係者への働きかけを強めたとのことであり、この和解には人道的救済以外の部

分が存在することを感じる。

厳しい経済情勢の中、民間企業は身を削る経営で存続を図り、これに応じ多くの労組が、職場確保のために痛みを分かち合いながら耐え続けている。更に、私たちビルメン業界では労組が存在する会社は少数である。このように組織的活動という意味では弱い立場にいらながらも、それぞれの職場で、明るく、元気に、自らの仕事に誇りを持って頑張っている人々がいる。彼らはそのことを知っているのだろうか。

「キッズニア甲子園」には、職業体験としての鉄道(シミュレーターによる電車運行)があります。揃いの制服を身につけたこども達は、先を争うように、運転手さん、今度は車掌さんにと、本当に大忙しの様子。当然ですが、誰一人として乗務せずに「キッズ」だけを貰おうとする人はいませんでした。

(広報委員・杉本伸司)

(※)大阪ビルメンテナンス協会会員企業の従業員の方は、「キッズニア(甲子園・東京ともに)」割引チケットの対象になります。詳細は全国協会のホームページJASMINの「お知らせ(全協)」欄をご覧ください。→ <http://www.jasmin.ne.jp>

委員会・部会

経営委員会

3月17日(水) 出席者9名 協会会議室

1. 平成22年度 事業計画(案) 収支計画(案) に関する件について

- ①青年部分科会のあり方について
経営委員会の中の青年部分科会の事業計画について議論を行なった。
- ②経営委員会の収支計画に青年部分科会の予算を織り込み、青年部分科会の活動を経営委員会の中で措置することの議論を行なった。

2. ビルメンテナンス業に関する職業能力評価に関する件

- ①全国ビルメンテナンス協会の評価基準について
- ②ビル協は、共通の課題でもあり意見交換をしたいとの意向である。
- ③経営委員会として、職業評価内容を確認し勉強会を開くなど、今後の展開について意見提起があった。

4月22日(木) 出席者13名 協会会議室

1. 青年部分科会に関する件について

- ①青年部分科会の経営委員会での位置づけについて
理事会の決定を受けた青年層によるメンバーでの活動を、今後経営委員会活動の一環として実施する。

2. 平成22年度経営委員会事業計画に関する件について

- ①事業計画(案)について、青年部分科会活動計画を経営委員会の事業計画に加え修正を行なった。
- ②ビルメン企業の経営に関して、新たな事業展開に資する内容等論議を行なった。
- ③会員企業のニーズを把握し、今後の講演会等の計画に結びつくような取組みの論議を行なった。
- ④平成21年度の収支報告があった。

3. 全国ビルメン青年部大会に関する件

- ①4月16日に開催された京都ビルメン協会主催の打合せ会について報告があった。

4月6日(火) 出席者13名 協会会議室

青年部分科会

1. 経営委員会青年部分科会の設置に関する件について

- ①梶山会長より、青年部分科会の設置の主旨等について話があった。
- ②三橋副会長より、大阪ビルメンテナンス協会青年部の歴史等の話があり、10月開催の全国ビルメン協会青年部大会(in京都)への参加について委員へ要請した。

2. 役員の選出に関する件

- ①部会長、副部会長の選出について委員に諮り本人承諾のうえ次のとおり決定した。
- ②部会長「梶山委員」、副部会長「松田委員」「三橋委員」「古木委員」

3. 今後の活動に関する件

- ①定例会の開催並びに経営委員会へ部会長等役員が出席することとした。
- ②ビルメン協会青年部全国大会(in京都)への参加を確認した。

4月22日(木) 出席者6名 協会会議室

青年部分科会

1. 4月16日開催「全国青年部会代表会議」報告

- ①第15回ビルメンテナンス青年部会全国大会in京都'10に関する決定事項について
・開催にあたり、今後、青年部会を各都道府県協会活動とリンクした活動の紹介や意見交換の場、研究事項を全国協会へ提言する場としていく。
・各都道府県青年部からのアンケート(今回の会議開催に先立って実施されたもの)

の内容を参考として研究課題を10月までに検討する。

※開催日時等:10月20日、ホテルグランヴィア京都にて

②第16回ビルメンテナンス青年部会全国大会の開催地について

- ・予定地は鳥取県

2. OBM青年部会取組み課題検討

- ①出席者から多くの意見や案が出されたが決定せず。次回、各自2~3案持ち寄り検討することで決定。

広報委員会

4月15日(木) 出席者9名 協会展示室

1. 「OBMマンスリー」H22年4月号発行
2. 協会ホームページの改訂につき新しい掲載内容等を検討した。

賛助会・世話人会

4月14日(水) 出席者10名 協会会議室

1. 前回の世話人会で決定した通り今期も賛助会世話人として同じメンバーで活動していく。また、今期の活動計画が決定した時点で賛助会員各社の中より、活動内容に沿った企業に世話人会への参加要請を行なう事となる。

①「床ワックスのTBE P」について説明会を開催(ミニ展示会も同時開催) 議案

- ・4月8日に行なわれたJFPA理事会の報告
- 「TBE Pの安全宣言」については工業会から「平成16年に発表されて以降の発表は新たにしない」との返答。

しかし、誤解を受けないためにも何らかの形で「TBE P」の説明は行なう方向で検討中との事で、次回の理事会(5月14日)で議論頂き再度、説明会の開催に向け詳細を決めて行く事になる。

- ・ミニ展示会については、次回の検討議案とする。

②「賛助会世話人会役員選出規定」改正議案。
・5月中に内容を改定するにあたり、次回世話人会(5月11日)までに骨子を作成したうえで世話人会において検討する。

公益・契約事業委員会

4月21日(水) 出席者18名 協会会議室

1. 契約・分科会の年間活動計画について

- ①調査・ネットワーク分科会
(1)5月…枚方市庁舎の総合評価制度の検証
(2)10月…枚方市庁舎清掃の積算書検討
(3)11月…枚方市挨拶予定
(4)2月…平成22年度活動報告作成

②インスペクション分科会

③積算基準分科会

2. 公益事業の年間活動計画について

- ①天神祭
(1)5月…実行委員会の立上(天満宮・関係各所挨拶)
(2)6月…ボランティア募集(天満警察・関係各所挨拶)
(3)7月…神輿・清掃ボランティア実施(7月23日~7月25日)

②ビルメン社会貢献セミナー(9月29日(水)午後1時 開催)

- (1)7月…セミナー準備開始
- (2)8月…配布資料等準備、開催案内
- (3)9月…社会貢献セミナー実施

③第4回障がい者雇用支援スタッフ養成講座

- (1)9月…講座準備開始
- (2)10月…大阪府認定申請、開催案内
- (3)11月…養成講座実施

3. その他

- ・東京BM協会が都から「都庁舎における知的障害者の雇用管理に関する実地調査委

託」を匿名随意契約で落札した件について…調査内容について問い合わせをする。

・野田市の公契約条例における下限賃金の設定について

千葉県最低賃金……728円

野田市下限賃金……829円

(最低賃金対比・13.9%UP)

野田市の契約額は前年対比(1.8%UP) 新聞報道では「業者の反応も悪くない…」とあるが、全協もしくは千葉BM協会にて

実態調査をできないか。

労務委員会

4月13日(火) 出席者16名 協会会議室

1. 22年度労務委員会事業計画・予算について 前回の委員会で審議された内容で理事会に提出

2. 安全衛生標語募集について

本日会員企業に送付した。〆切りは5月10日、次回5月17日に労務委員会を開催し、14時から入選作品の選考を行う。

3. 安全大会の内容について検討した。(6月24日開催)

4. 無災害企業安全表彰について、3年間無災害表彰は対象なし。1年間無災害表彰は5社の申請があり、5月27日開催の総会当日に表彰を行う。

5. 3月4日に「大同生命江坂ビル」「ホテル阪急エキスポパーク」において実施した安全パトロールの報告

6. 3月の業務災害(5件)、通勤災害(3件)についての事例報告

ビルクリーニング部会

3月18日(木) 出席者17名 協会研修室 全体会議

1. 出席者55社82名

2. 高度なマネジメント力を身につけ、地球環境対策にも力を発揮できる高い能力を持ち合わせた人材を育成する為の教本として『仮称・ビルクリーニング管理監督者マニュアル』と『環境に配慮した理想的なトイレメンテナンス』の1年間の研究活動の中間報告を行った。

また、昨今ブランコによる窓ガラス作業にての落下死亡事故が後を絶たない為、関西ガラス外装クリーニング協会安全委員会・委員長松田氏より『ビル管理会社において知っておきたいブランコ作業基礎知識』と題して作業点検のポイント等、実技を織りまぜた講演を開催。

4月13日(火) 出席者17名 協会会議室 部会

1. 作成冊子進捗状況確認等

A班: A4、160ページ(モノクロ)の仕様で内容検討

B班: A4、50ページ(カラー)の仕様で内容検討

- ・羽田空港見学の件について

・現行清掃はWAX塗布をせずにメンテナンスを実施中

・50名程度の規模で申し入れをする。(清掃管理のレクチャーを要請)

・(14時~16時)2時間程度(10月予定、1泊2日)

・従事者研修について(届出が必要となる)

・10月1日より改正(水道法等改正)

・ビルクリ技能検定報告 459名中299名が合格(合格率65.1%) 全国は59.9%

・次世代講師の育成が今後の課題(会員企業へ講師研修登録を打診予定)

※3月29日部会加入会社へ冊子「ビルの窓ガラス及び外壁清掃作業安全基準」を送付

警備防災部会

4月19日(月) 出席者59名 協会議室
警備業界の現状と展望 講演会

- 講師 株式会社警備保障新聞社
代表取締役会長 鈴木康弘 様
- 講演概要
警備業界は現在、大会社による市場の寡占化と、大会社と中小会社との二極化が進んでいる。業務の内容にも変化が見られ、他業界を補完する例も見られる。
 - 淘汰と再編時代の到来
業界では大会社による市場の寡占化と、中小企業の二極化が進んでいる。会社数は減少しているが、現会社の約8割は中小規模の会社であり、事業共同組合や大手グループに参入する潮流もある。また機械警備業者の減少にもかかわらず、ユーザー数は増えている。セコムやALSOOKの大手2社が中小会社から機械警備を委託されたり、ホームセキュリティーの新規開拓進捗が要因
 - 変化する経営内容
上場企業が系列の警備会社を有したり、設立を検討しているケースは6割ある。パブル崩壊後、リストラなどの削減人員の受け皿として警備会社を設立して巧く使っている。また他業種業務を代行したり、法人相手からココセコムなど個人相手に業態がシフトするなど変わってきている。小泉内閣の平成14年に閣議決定された「犯罪に強い社会の実現のための行動計画」に基づき、各省庁の業務補完・代行に警備業の活用を推奨している。例えば法務省における刑務所警備の民間委託、国交省の海上安全条約に基づく港湾警備、総務省の庁舎や学校警備、文科省の小中学校の防犯対策、厚生省の婦人保護施設警備、警察庁の違法駐車監視員、郵政公社の現金輸送や機械警備などがある。
 - これからの警備業
平成19年に警察庁の通達により、処分基準が厳格になった。警察サイドの周知不徹底もあるが、知らない会社が厳格に処罰されるという例がある。少子高齢化により労働力人口の減少が予想されているなか、社会では警備業が有する力を活用することが期待されている。

4月19日(月) 出席者13名 協会議室

- 事故事例集の編集作業について
 - 編集作業推進スケジュール
・4月19日
・4、5、6月各委員より 事例集募集
・7、8月 検討 採用抽出
・9月 校正 事例集の作成作業
・10、11月 印刷
 - 事故事例の提出 委員は3件以上の事故事例を6月末までに事務局宛提出
 - 事故事例集の文書様式
・火災関連事故
・盗難・紛失関連事故
・器物損壊関連事故(警報機器)
・駐車場管理関連事故(車両関係)
・シャッター(戸締り)鍵管理関連事故
・エレベーター関連事故
・遺失物(紛失届出)関連
・負傷及び労災事故
・お客様とのトラブル及び対応ミス関連
・苦情問題及び警備員による犯罪行為
 - 提出 事故事例の原稿
- 平成21年度警備防災部会活動報告書にて活動報告
- 平成22年度警備防災部会年間行事担当委員を選任

設備保全部会

4月20日(火) 出席者14名 協会議室
設備保全部会第1回委員会

- 各小委員会活動報告(管理技術調査研究)
 - 別冊の「省エネ改正に伴う管理会社の対応について」が作成できたので、会員各社に配布する。
 - 平成22年度は、太陽光発電の情報を収集しまとめた。(研修・見学会)
 - 平成22年度の見学・研修計画については、下記の内容で計画している。シャープ電気における太陽光発電システムの見学。(6月)。電気事故と安全対策と立ち入り検査結果…中部近畿保監部近畿支部(8月)。省エネ化工事事例について…きんでん・ダイダ(10月)。受変電設備に関するリスクマネジメント講習会…電気保安協会(23年1月)。ナブコドアにおける自動ドアの構造・機能について検討中。
 - 電験3種の講習会案内について。別紙(設備保全業務研究)
 - 22年度事業テーマとして、設備保全業務における、人材教育のあり方及び困っている事項についてアンケートの実施を検討している。(環境衛生業務研究)
 - 業務活動報告書…別紙
 - トコジラミの現場から見た現状とこれからの対策について。…別紙資料
- その他
 - 平成22年度東西交流会スケジュールについて。平成22年11月18日から19日にかけて実施テーマについて
・東京協会は、将来のあるべきビル管理について。
・大阪協会としては、今後テーマを決めていく。

事務局からのお知らせ

各種講習会予定

- 統括管理者(新)
平成22年7月12日(月)～14日(水)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年5月25日(火)～31日(月)
- 貯水槽清掃作業監督者(新)
平成22年7月20日(火)～23日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年6月2日(水)～8日(火)
- 貯水槽清掃作業監督者(再)
平成22年7月27日(火)～28日(水)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年6月10日(木)～16日(水)
- 清掃作業監督者(新)
平成22年8月2日(月)～3日(火)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年6月16日(水)～22日(火)
- 清掃作業監督者(再)
平成22年8月4日(水)・10日(火)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年6月16日(水)～22日(火)
- 空気環境測定実施者(再)
平成22年8月5日(木)～6日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年6月16日(水)～22日(火)
- 空調給排水管理監督者(再)
平成22年8月9日(月)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成22年6月21日(月)～25日(金)
- 建築物環境衛生管理技術者
平成22年8月23日(月)～9月13日(月)
於 阪急千里中央ビル

受付 平成22年6月22日(火)～28日(月)

※平成21年度より(財)ビル管理教育センターへ直接、用紙の請求・申し込みをしていただくことになりました。申し込み期間に提出できるように、早めに申込用紙を請求してください。(TEL 06-6836-6605)

○建築物環境衛生管理技術者試験

平成22年10月3日(日)

於 阪急千里中央ビル

受付 平成22年5月6日(木)～6月15日(火)

※受験の手引等の請求は、ホームページ(<http://www.bmec.or.jp/>)の「インターネットによる受験の手引などの請求」ボタンをクリックして入力[郵送に要する費用200円は請求者着払い、6月10日(木)16:00で終了]または、住所・氏名・郵便番号を記載した返信用封筒(角形2号 縦332mm、横240mm)に200円分の郵便切手を貼り付けたものをそえ、「受験の手引等の請求」である旨と日中連絡先を明記して、下記へ郵送してください。(関西支部は配布なし)
〒100-0004
東京都千代田区大手町1丁目6-1
大手町ビル7階743区
(財)ビル管理教育センター国家試験課
電話番号 03-3214-4620
詳しくはホームページ(<http://www.bmec.or.jp/>)をご覧ください。

●平成22年度 通常総会開催のお知らせ

- ・日 時 5月27日(木)14時(受付13時30分)
 - ・会 場 ホテルコムズ大阪 6階
- ※総会終了後、「無災害企業表彰」を、17時より「懇親会」がごございます。

●平成22年度優良社員表彰推薦のお願い

平成9年度から実施しております優良社員の方々の平成22年度表彰式を予定しておりますので、ご推薦よろしくお願ひいたします。FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

- ・推薦基準
 - 勤務成績が優秀であり、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員
 - 平成22年3月31日現在、勤続10年以上の社員(管理職にある者を除く)
- ・締 切 り 5月28日(金)
- ・表彰日時 7月7日(水)14時～
- ・会 場 ホテルコムズ大阪

●第6回OBM麻雀大会2010(梅雨)

- ・日 時 6月18日(金)17時開始(16時30分集合)
 - ・場 所 「寿(ことぶき)」
大阪駅前第4ビル1階
北東角(みずほ銀行梅田支店向かい)
電話 06-6345-4730
 - ・賞 品 優勝、2位、3位、飛び賞、参加賞
 - ・参加費 ¥3,500(ゲーム代込み。1ドリンク付き)
当日会場までお持ち下さい。
 - ・募集人員 40名【6月4日(金)締切、但し定員になり次第締め切ります】
- ※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

近畿地区本部だより

- 平成22年度建築物清掃管理評価資格者2級(作業品質)
通称:ビルクリーニング品質インスペクター2級Pのご案内
- ・講習日程 9月27日(月)、28日(火)
- ・会 場 大阪科学技術センター
- ・定 員 50名
- ・受付期間

ネット申請受付期間
6月1日(火)10時～7月9日(金)17時
郵送申請受付期間
6月1日(火)～7月9日(金)消印有効

- 講習受講料
会員63,000円 一般94,500円(税込、書類・テキスト代込)
(会員の場合、JASMIN ID記入が必要です。JASMIN IDの照会はJASMIN HOMEページ、もしくは(社)全国ビルメンテナンス協会事務局【03-3805-7560】JASMIN ID確認係または大阪協会事務局までご連絡下さい。)
- 申請資格 次の4つの資格のうちいずれかの資格を有していることが必要です。
 - ①建築物環境衛生管理技術者
 - ②ビルクリーニング技能士
 - ③清掃作業監督者
 - ④統括管理者

※受講案内は5月17日付送達文書にて各企業宛に1部ずつ送付しています。申し込みは資格総合サイト「ビルメンアビリティセンター」(<http://study.j-bma.or.jp>)にアクセスして、**ネット申請・申請書のダウンロード**をお願いします。郵送申請よりネット申請のほうが優先されますのであらかじめご了承下さい。(ネット申請ではJASMIN IDとともにパスワードが必要になりますので、(社)全国ビルメンテナンス協会事務局

【03-3805-7560】JASMIN ID確認係へご連絡をお願いします。

- 医療機関以外における在宅医療廃棄物の廃棄実態調査のご協力について(お願い)
5月14日付の送達文書でお送りしております「医療機関以外における在宅医療廃棄物の廃棄実態調査」にご協力お願いいたします。
 - ・調査対象期間 平成21年4月1日～平成22年3月31日
 - ・回答期限 平成22年6月15日(火)
 - ・提出方法 調査票3枚をFAX(03-3805-7561)によりご返信下さい。

会員だより

- 入会〔正会員〕
 - ・株式会社仲栄建築
〒583-0042
大阪市鶴見区今津中1丁目6-23
TEL 06-6963-2759
FAX 06-6963-3087
代表取締役 高村 悟様
(平成22年5月1日より)
 - ・株式会社ドゥサービス
〒557-0063
大阪市西成区南津守7丁目13-36
TEL 06-6651-9357

FAX 06-6653-6360
代表取締役 岸野 浩之様
(平成22年5月1日より)

- 退会〔正会員〕
 - ・大阪ガスセキュリティサービス株式会社
(平成22年4月末日付)

- 代表者変更〔正会員〕
 - ・ファースト・ファシリティアーズ・ウエスト株式会社
(新)代表取締役社長 岩崎 弘之(ヒロシ)様
(旧)代表取締役社長 前田 和昭様
(平成22年4月1日より)
 - ・株式会社日立ビルシステム
(新)取締役支社長 上田 治様
(旧)取締役支社長 大野 和重様
(平成22年5月13日より)

- 住所・電話FAX番号変更〔正会員〕
 - ・日本管財株式会社
〒541-0045
大阪市中央区道修町4丁目4-10
KDX小林ビル2F
TEL 06-6223-7041
FAX 06-6223-7941
(平成22年5月6日より)

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

- ・「新版 教育訓練の進め方」
教育訓練指導者必携
(財)建築物管理訓練センター
平成22年3月発行
- ・「ビル設備管理業務における安全対策」
災害事例とリスク管理
(社)東京ビルメンテナンス協会
平成22年3月発行
- ・『ビルメンテナンス業における
労務管理マニュアル』別冊
「改定版 ビルメンテナンス業の
労務管理 実務上のポイント」
(社)東京ビルメンテナンス協会
平成22年1月21日発行
- ・「ビルメンテナンス業における
外国人雇用の現状とその対応」
(社)東京ビルメンテナンス協会
労務管理委員会
平成22年3月16日発行
- ・「省エネの歴史とともに30年 限りある資源と美しい地球環境を次世代へ」
(社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会
平成22年3月発行



- ・「第37回建築物環境衛生管理全国大会 抄録集 平成22年1月21日(木)・22日(金)」
建築物環境衛生管理技術研究集会
平成22年1月21日発行



- ・「平成22年度版 ビルメンテナンスの積算&見積」☆業務別目安料金☆
(株)日本ビル新聞社
平成22年4月16日発行



- ・改訂第2版「清掃作業安全衛生基準」
(社)東京ビルメンテナンス協会
平成22年3月発行



- ・維持管理情報のネットワークシステムの構築に関する調査研究報告書
平成21年度住宅市場整備等推進事業(建築基準整備促進補助金事業)
建築の質の向上に関する検討



会員企業紹介

社名：ノーリス株式会社 賛助会員

所在地：大阪市中央区上町1-25-11
TEL 06-6767-2288 FAX 06-6767-2289

創業：昭和61年4月25日

社是・モットー：

我々を取り囲む環境全般に着目し、その管理と調和に努力し、社会に貢献したいと考えています。

自社PR：

弊社では乾式・湿式モップ、ポリッシャーパット、カーペットエクストラクターやカーペット・消臭・トイレ・グリーストラップ、排水管などに対応出来る様々なバイオ商品など皆様のニーズにお応え出来る商品を取り揃えております。

ホームページアドレス <http://www.norris.co.jp/>

社名：日本水処理工業株式会社 賛助会員

所在地：大阪市北区菅原町8番14号
TEL 06-6363-6370 FAX 06-6363-6371

創業：昭和46年2月

社是・モットー：「サービスを科学する」

自社PR：

当社は「洗う」「守る」「調べる」というコンセプトで空調・給水設備メンテナンス、水質検査などの環境計量業務を実施しており、今期で40周年を迎えました。

又、当社では“サービスを科学する”の方針のもとに単に設備機器の洗浄や清掃をするのみではなく、自社の水質検査室・電子顕微鏡などを利用した水質改善提案、腐食要因の分析、異物の特定などの幅広い問題解決によって新たなサービスを提供することにより、なにかお客様のお役に立てれば幸いと思っております。



走査電子顕微鏡

22年度 第1回 理事会

4月23日（金） 協会会議室

1. 一般報告事項
①第13回理事会決定事項
・一般社団法人への移行に関する会員通知書の承認
・エルチャレンジのパンフを会員あてに送付の承認
・退会（㈱関西総合メンテナンス、明和産業㈱）の2社の退会の承認
・全協派遣代議員規程の一部改正の承認
・佃敏晴理事 大阪府特定設備事故調査分析委員に大阪府知事より22年4月1日付で委嘱されました
2. 審議事項
①平成22年度通常総会について
②正会員の入会申込について
・ドゥサービス㈱
・㈱伸栄建装
3. 報告事項
①通常総会 議長、副議長について
②全国協会関係
③委員会・部会関係
4. その他

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

上海万博に思うところ

理事 佐々木洋信

中国2010年上海市で「より良い都市、より良い生活」をテーマにした上海万博が5月1日から10月31日まで開催される。

参加国189ヶ国と57団体の国際組織でパビリオンを構成し、入場者数を1日40万人を目指し、開催史上最高の7,000万人以上の記録を達成しようと、万博ボランティアを200万人を動員して、中国全体で盛り上げて成功を収めようと試みております。

開催に際し、参加国の主要人などを次々と招待して万博外交もしっかりと行っているようです。開催初日は20万人と予想より下回り、人気パビリオンの待ち時間は4時間を最高に現在では2時間ほどで、熱気も少しずつ冷めつつあるようです。その原因は大混雑、長時間の行列、気温の上昇、休憩場所（日陰）がない等、また入場料金2000円が少し高いようである。

1970年の大阪万博も良く似たようなことが思い出されます。トイレの個数が不足し長蛇の列、帰りの電車に乗れず、朝帰りしたことなどいろいろ思い出します。今の上海万博は40年前の大阪万博と比べてみればさほど変りはないように

思われます。

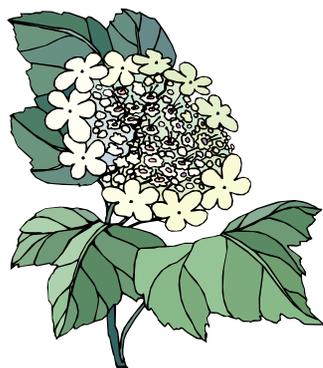
日本の経済発展の基礎となったのは1964年に東京オリンピック、6年後に大阪万博、その順序が大きな経済効果を生み出し、東京、大阪が大都市になったと言われていました。2008年の北京オリンピック、2年後の上海万博、まさに現在の中国が日本と同じ経路を経て、万博テーマ「より良い都市、より良い生活」と言うように中国、上海が発展しつづけている。「よく似ている」と言えば万博テーマ曲の問題があり、万博マスコット「海宝」（ハイパオ）の類似品が会場の出入口で販売されていると報道があった。

中国は「ものづくり」が大変上手であり、研究熱心である。家電メーカーの新製品が発売されると、製品を分解して部品を秋葉原ですべて購入し、組み立て、その製品と同じものを作ると聞いた事がある。日本の新幹線を購入して現在の中国新幹線を完成させている。外観や車両内部はすべて同様であり、車内販売のワゴンまで同じ仕様であり、大変驚かされました。日本も過去にはアメリカ製品を中国と同様なことをして商品化し、改善、改良を重ねて世界NO.1の製品を作り上げてきました。「ものづくり」は模倣から始まると思います。

中国は現在早くも改善、改良に取り組みはじめ、新たな創造品を生み出して来る日も近いと思います。そのような時代（とき）が来れば中華人民共和国は真の経済大国である。

OBM行事予定

5月	21	金	全協セミナー「新入社員 即戦力化セミナー」(20日～)
	22	土	
	23	日	
	24	月	設備保全部会
	25	火	
	26	水	
	27	木	通常総会、理事会(ホテルコムズ大阪)
6月	28	金	
	29	土	
	30	日	
	31	月	
	1	火	KKC TWI監督者訓練第1科
	2	水	〃
	3	木	〃
	4	金	理事会
	5	土	
	6	日	
	7	月	医療関連サービスマーク実地調査員研修会
	8	火	ビルクリーニング部会B班小委員会
	9	水	総務友好委員会 経営委員会 警備防災部会「警備員指導教育責任者研修会」
	10	木	
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	ビルクリーニング科通信訓練水準調整会議	
15	火	ビルクリーニング科通信訓練(実技 ～18日)	
16	水	公益・契約事業委員会	
17	木	広報委員会 労務委員会	
18	金		
19	土		
20	日		



労務委員会 労働災害事故事例(H22年4月度発生分より)

平成22年4月度の報告企業数73社、業務災害は7件、1ヶ月以上の休業見込みは1件で、転倒2件、無理な動作2件、その他2件という結果です。通勤災害は1件、1ヶ月以上の休業見込みは0件でした。

今回は、定期清掃時に於ける落下事故の事例をご紹介します。

4月3日、病院施設の事務所内の床面を洗浄ワックス塗布の作業を行っている際に、定期清掃終了後、什器を元の位置に戻そうとしている時、机上の椅子をおろそうとして、手が滑り椅子が右足の上に落下した事例です。

傷病状態としては、右足小指を骨折し、休業見込み日数が3週間となりました。

被害者は、55歳の女性で、経験年数9ヶ月とのこと、定期清掃終了時に什器を復旧する際にあわてて作業した不安全行動が事故の主な原因と考えられます。落下したところが悪く、大きな事故につながったと思います。什器の取り扱いには十分な配慮が必要であるとの基本原則をもう一度振り返り、安全教育の一つの事例として取り上げてください。

今回事故事例報告を提出いただいたのは73社でこれは会員企業の約3割にすぎません。事故事例の情報を共有することが、企業全体としての労災事故根絶に向けた第一歩と考えています。

会員企業におかれては提出につき、ご協力賜りますようお願いいたします。

大阪労働局からのお知らせ

事業主の皆様へ、労働保険年度更新手続は

7月12日(月)までに

お済ませください。

《お問合せ・ご相談》

(申告書の記入方法) 労働保険適用課 06-4790-6340

(保険料の納付) 労働保険徴収課 06-4790-6330

(記入方法・納付) 労働保険事務組合室 06-4790-6350

または、最寄りの労働基準監督署まで

◎電子申請もご利用ください◎

電子政府の総合窓口 e-Gov (イーガブ)

(<http://www.e-gov.go.jp>)

大阪労働局ホームページ <http://osaka-rodo.go.jp/>

編集雑感

5月に入りまして不順な天候が続きましたが、徐々に汗ばむ日が多くなってきました。5月27日には(社)大阪ビルメンテナンス協会の平成22年度通常総会が開催されます。本年度は大阪協会が一般社団法人に向けて発展・発信して行く節目の年度であり、私の担当しています広報委員会も情報や活動内容などをどの様に伝達、発信していくのか、良い方法を考

え、実行する年度にしたいと思っています。

はじめに協会ホームページのリニューアルを検討し、ホームページを中心に会員の皆様、関連諸団体の方々また一般の皆様方にご利用され、協会、業界を理解していただくことを優先課題として委員会を考え、そして実施したいと思っています。

協会ホームページを見てもらうために、会員皆様に簡単なアンケートを実

施しまして方策をたてることになりましたので、ご協力のほどよろしくお願い致します。協会ホームページのトップページには動画を採用して躍動感を表現、また各項目の内容も解り易く、充実したものにしていきます。会員皆様からの利用方法、掲載記事などいろいろなお意見を賜りたいと思います。まずは[OBM HOME PAGE]をクリックして下さい。

(H. S)

